

七十七グループが長期的に目指す「なりたい姿」

地域社会の繁栄のため、  
最良のソリューションで感動と信頼を積み重ね、  
ステークホルダーとともに、

# 宮城・東北から活躍のフィールドを 切り拓いていくリーディングカンパニー

## 2024年 統合報告書

## CONTENTS

### Introduction

- 01 七十七グループが長期的に目指す「なりたい姿」・目次
- 02 行是・「Vision 2030」

### Top Message

- 06 トップメッセージ

### 価値創造ストーリー

- 14 成長を続けてきたあゆみ
- 16 宮城の現況とポテンシャル
- 18 財務・非財務ハイライト
- 20 財務担当役員メッセージ
- 26 サステナビリティの推進

### 企業価値向上に向けた取組み

- 32 顧客満足度ナンバーワン戦略
- 40 生産性倍増戦略
- 46 地域成長戦略
- 50 企業文化改革戦略
- 60 サステナビリティへの取組み

### コーポレートガバナンス

- 70 ガバナンス体制
- 74 社外取締役メッセージ
- 77 ガバナンスの充実
- 82 リスク管理態勢の強化
- 84 法令等遵守(コンプライアンス)の体制
- 86 11年間の主要財務データ
- 88 非財務データ/外部評価
- 90 プロフィール
- 91 店舗等ネットワーク

### 編集方針

七十七銀行では、このたび、投資家を中心としたステークホルダーの皆さまに当行の持続的な価値創造に向けた取組みをご理解いただくため、「THE 77 BANK INTEGRATED REPORT 2024(七十七銀行統合報告書)」を作成しました。

編集にあたっては、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省の「価値協創ガイドンス」を参考にし、当行のビジネスモデルや、持続的な価値創造の仕組みを統合的に説明しています。なお、詳細な財務データ等につきましては、「DISCLOSURE 2024」(当行ホームページ<https://www.77bank.co.jp/>に掲載)をご覧ください。



## 行 是

銀行の使命は、信用秩序の維持と預金者保護の精神を旨とし、自らの創意と責任において資金の吸収と信用の創造を行ない、もって国民経済の発展に寄与することにある。

この公共的使命に基づき、当行は地方銀行として、自己の利益と公共の利益との調和をはかりながら、地域社会に貢献する。

以上の理念に立脚し、ここに当行に職を奉ずるものによるべき軌範を定める。

### 一、 奉仕の精神の高揚

銀行の発展は、地域社会の繁栄とともにあることを認識し、つねに奉仕の精神の高揚につとめる。

### 一、 信用の向上

銀行の生命は信用にあることを銘記し、つねにその向上につとめる。

### 一、 和協の精神の涵養

和協の精神は、職務遂行の根幹であることを自覚し、つねにその涵養につとめる。

## Vision 2030



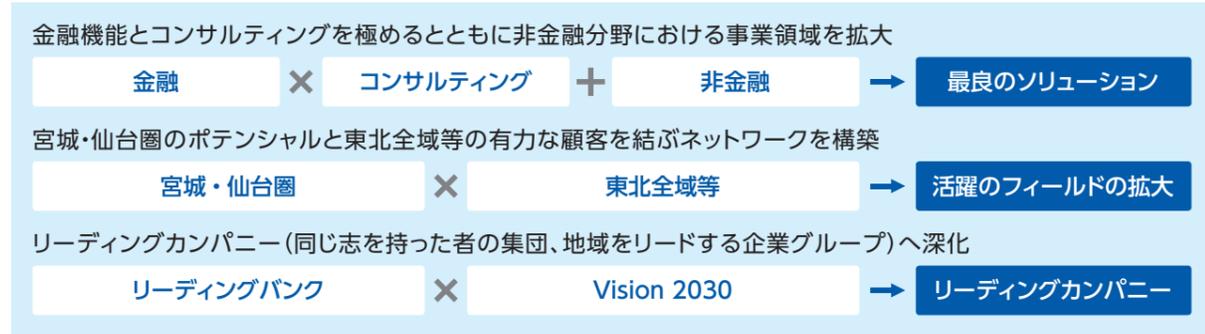
未来を切り拓くリーディングカンパニー

行是に記した経営理念(使命)を実現していくために、  
未来の七十七グループの姿を描き、  
グループ役職員が一丸となって前進する羅針盤となるもの、  
それが「Vision 2030」です



未来を切り拓くリーディングカンパニー

## 「Vision 2030」の概要



## 七十七グループの方向性

「なりたい姿」を見据え、七十七グループの強みを伸ばし、弱みを改善し、組織を活性化していくことで、現状の延長線上ではない七十七グループに向かっていきます。



### キーファクター

現在の延長線上ではない、新たな未来を切り拓いていくためには、その実現に向けたエンジン(=キーファクター)が必要となります。

デジタルトランス  
フォーメーション

新事業  
新分野

人材

財務基盤

## 「なりたい姿」の実現に向けた基本戦略

「Vision 2030」では、地域経済の活性化やあらゆる人々の活躍推進といったSDGs宣言の趣旨を踏まえ、地域と七十七グループが持続的に成長していくための進むべき方向を描きます。



## 財務目標の見直しおよびROE目標の設定(2023年11月公表)

社会環境や経営環境が急速に変化していることに加え、グループ一体となったコンサルティング営業の実践等を通じ、「Vision 2030」で掲げた主要な財務目標は当初計画を上回るペースで進捗しました。将来にわたりステークホルダーに貢献していくためのより強固な財務基盤を構築するため、財務目標について見直しを行うとともに、より資本収益性を意識した経営の実践に向けて、新たにROE(連結)目標を設定しました。

### 「Vision 2030」で掲げる財務目標の新設・変更内容

	変更前	変更後
当期純利益(連結)	280億円	450億円
ROE(連結)	-	7%以上
自己資本比率(連結)	10%以上	10%程度(10.0%~10.5%)
コアOHR	50%台	40%以下